

4	下水道局	お客さまの安全を守り、安心して快適な生活を支える施策																															
事業概要	<p>東京都の下水道管の総延長は、23区だけで東京とシドニーを往復する距離に相当する1万6千kmにも及ぶ。また、東京都における20か所の水再生センターでは、日々、東京ドーム4.4杯分に相当する約545万m³の下水を処理している。</p> <p>しかし、初期に整備した下水道管や水再生センターなどは老朽化が進み、対策が必要となっている。同時に、増加する局地的な豪雨による浸水被害や、首都直下地震などへの対策も進めなければならぬ。</p> <p>このため、様々な施設整備を計画的かつ効率的に推進するとともに、道路陥没対策など予防保全を重視した維持管理を実施していくことで、都民の安全を守り、安心して快適な生活を支えていく。</p>																																
これまでの経過	<p>【再構築】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アセットマネジメント手法を活用し、延命化や中長期的な事業の平準化などを勘案しつつ、計画的かつ効率的に下水道管や水再生センターなどの再構築を推進 ・整備年代が古い都心4処理区の下水道管の再構築を平成41年度までに完了させるため、更生工法を引き続き活用して事業を着実に推進 ・水再生センター、ポンプ所では、既存施設を最大限活用しつつ、再構築を計画的に推進 <p>【浸水対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浸水の危険性が高い対策促進地区などにおいて、1時間50ミリ降雨に対応する下水道施設の整備を実施 ・大規模地下街や甚大な被害が発生している地区について、整備水準をレベルアップして、1時間75ミリ降雨に対応する下水道施設の整備を実施 <p>【震災対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下水道管の耐震化やマンホールの浮上抑制対策は、新たに指定された避難所や防災上重要な施設などに対象を拡大して整備を推進 ・水再生センターやポンプ所では、想定される最大級の地震動に対し、震災後においても必ず確保すべき機能を維持するため、必用最低限の施設能力を確保する耐震対策を実施 ・停電など非常時の電力を確保するため、非常用発電設備などを整備 																																
現在の進行状況	<p>【再構築】</p> <table border="1" data-bbox="320 1274 1445 1393"> <thead> <tr> <th>区部下水道事業の取組</th> <th>目標数値</th> <th>平成28年度末</th> <th>平成29年度末(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第一期再構築エリアのうち、下水道管の再構築が完了した面積の割合</td> <td>16,300ha</td> <td>45%</td> <td>49%</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度の主な内容 枝線の再構築 706ha 実施 <p>【浸水対策】</p> <table border="1" data-bbox="320 1469 1310 1550"> <thead> <tr> <th>区部下水道事業の取組</th> <th>目標数値</th> <th>平成28年度末</th> <th>平成29年度末(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下水道50mm浸水解消率</td> <td>56,300ha</td> <td>70%</td> <td>70%</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度の主な内容 新宿区新宿地区など <p>【震災対策】</p> <p>排水を受け入れる下水道管を耐震化した施設数</p> <table border="1" data-bbox="320 1664 1461 1783"> <thead> <tr> <th>区部下水道事業の取組</th> <th>単位</th> <th>目標数値</th> <th>平成28年度末</th> <th>平成29年度末(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>避難所など</td> <td>か所</td> <td>2,500</td> <td>2,633</td> <td>2,633</td> </tr> <tr> <td>ターミナル駅、災害復旧拠点など</td> <td>か所</td> <td>2,000</td> <td>825</td> <td>1,055</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度の主な内容 230か所実施 		区部下水道事業の取組	目標数値	平成28年度末	平成29年度末(見込)	第一期再構築エリアのうち、下水道管の再構築が完了した面積の割合	16,300ha	45%	49%	区部下水道事業の取組	目標数値	平成28年度末	平成29年度末(見込)	下水道50mm浸水解消率	56,300ha	70%	70%	区部下水道事業の取組	単位	目標数値	平成28年度末	平成29年度末(見込)	避難所など	か所	2,500	2,633	2,633	ターミナル駅、災害復旧拠点など	か所	2,000	825	1,055
区部下水道事業の取組	目標数値	平成28年度末	平成29年度末(見込)																														
第一期再構築エリアのうち、下水道管の再構築が完了した面積の割合	16,300ha	45%	49%																														
区部下水道事業の取組	目標数値	平成28年度末	平成29年度末(見込)																														
下水道50mm浸水解消率	56,300ha	70%	70%																														
区部下水道事業の取組	単位	目標数値	平成28年度末	平成29年度末(見込)																													
避難所など	か所	2,500	2,633	2,633																													
ターミナル駅、災害復旧拠点など	か所	2,000	825	1,055																													
見通し	<p>各施策の事業については、経営計画2016に基づき引き続き着実に推進していく。</p>																																
問い合わせ先	下水道局 計画調整部 事業調整課	電話 03-5320-6597																															